

金剛連山に魅せられて

豊かな歴史遺産に囲まれ、木々の香りに包まれながら、登山道を行き交う人々と交流する。自然豊かな恵まれた環境での健康増進について一緒に考えましょう。

[日時] 3月5日(土) 13:00 ~ 16:00

[場所] 四天王寺大学 大講堂

羽曳野市学園前3丁目2-1 (※ 無料駐車場完備)

◆ 入場無料

◆ 定員 500人

※ 事前申込、先着順

● 開会挨拶 13:00

久家 英述 (四天王寺大学 副学長)

● 第1部 (基調講演) 13:10 ~ 14:10

「人々に愛される山 金剛山
~信仰・健康・観光~」

松本 昌親 (千早赤阪村長)



昭和15年生まれ、大阪府千早赤阪村出身。成蹊大学政治経済学部を卒業後、金剛山登山口でレストランを開業。これまで、富田林青年会議所理事長、千早地区長を務める。公職は、千早赤阪村議会議員を経て、平成16年千早赤阪村長に初当選、現在に至る。平成24年から大阪府町村長会会長。NPO法人二剛会では設立当初から活動の中心的存在。持論は、「糖尿病は金剛山で治る」。

松本 昌親 (千早赤阪村長)

● 第2部 (シンポジウム)

14:20 ~ 15:50

「歴史浴・森林浴
~健康寿命をのばす~」

コーディネーター

毛受 矩子 (四天王寺大学教授)

シンポジスト

松本 昌親 (千早赤阪村長)

吉澤 則男 (羽曳野市教育委員会参事)

佐藤 廣康 (四天王寺大学教授)

● 閉会挨拶 15:50

北川 嗣雄 (羽曳野市長)



[申込] 往復はがき、またはウェブサイトからお申し込みください。

① 往復はがき

【往信用(裏)】「公開シンポジウム希望」と明記し、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入。※ 複数でお申し込みの場合は、連名で記入

【返信用(表)】申込者の住所、氏名(連名の場合は代表者氏名) ※ 入場整理券として使用していただきます。

② ウェブサイト

<http://www.shitennoji.ac.jp/ibu/exten/>

<問合せ> ☎ 072-956-3345

四天王寺大学エクステンションセンター

◆ 主催 ◆
羽曳野市
羽曳野市教育委員会
四天王寺大学

おしえて! つぶたん



~見渡せば、古墳。私たちにとって身近な景色~

「古墳ってなんだろう?」

● 古墳とは?

今から1,400 ~ 1,750年ほど前

につくられた、土を盛り上げてつくった墳丘を持つお墓のことです。古墳には、当時の権力者やその一族がねむっています。墳丘の中には死者を葬る施設があり、豪華な品々が納められています。また、墳丘の表面には石が敷かれて、埴輪と呼ばれる焼き物が並び置かれています。

墳丘の中には死者を葬る施設があり、豪華な品々が納められています。また、墳丘の表面には石が敷かれて、埴輪と呼ばれる焼き物が並び置かれています。

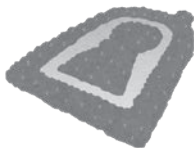
墳丘の中には死者を葬る施設があり、豪華な品々が納められています。また、墳丘の表面には石が敷かれて、埴輪と呼ばれる焼き物が並び置かれています。

墳丘の中には死者を葬る施設があり、豪華な品々が納められています。また、墳丘の表面には石が敷かれて、埴輪と呼ばれる焼き物が並び置かれています。

墳丘の中には死者を葬る施設があり、豪華な品々が納められています。また、墳丘の表面には石が敷かれて、埴輪と呼ばれる焼き物が並び置かれています。

墳丘の中には死者を葬る施設があり、豪華な品々が納められています。また、墳丘の表面には石が敷かれて、埴輪と呼ばれる焼き物が並び置かれています。

墳丘の中には死者を葬る施設があり、豪華な品々が納められています。また、墳丘の表面には石が敷かれて、埴輪と呼ばれる焼き物が並び置かれています。



● 大きさはみんな一緒なの?

古墳には、大きいものから小さいものまで、いろいろな大きさのものがああります。羽曳野で「応神さん」の呼び名で親しまれている応神天皇陵古墳(菅田6丁目)は、約1,600年前の5世紀前半につくられた、墳丘長425mの最大級の古墳です。盛土の量は、約140万㎡にも達し、大型ダンプカーで17万台分以上にあたります。

しかし、古墳がつくられた時代は、今のようにブルドーザーやダンプカーなどはあり



and more...

ません。古墳づくりには、くわ・すきなどの農具や工具、土を運ぶためのかご、石を運ぶための修羅(そりのような道具)などが使われたようです。大きな古墳をつくるには、各地から何千人もの人が集められ、十数年という長い年月が必要だったといわれています。

羽曳野の古墳(一部)



応神天皇陵古墳



白鳥陵古墳